

リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)

追加型投信／海外／債券

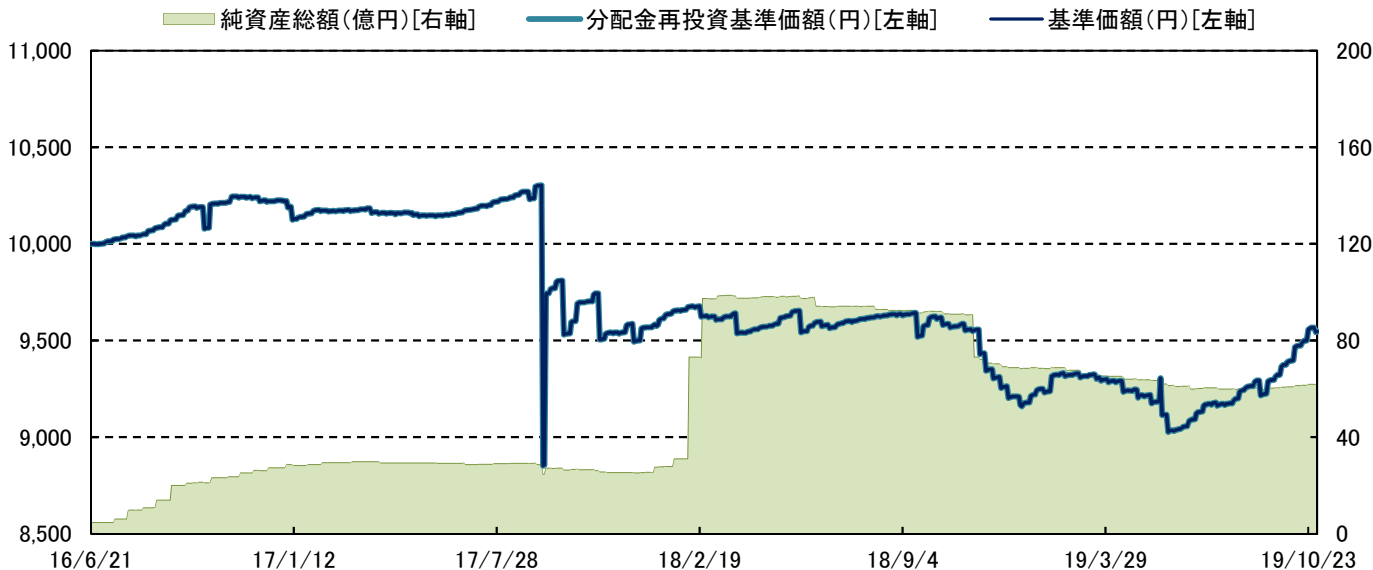
※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※一定条件以上の大規模な自然災害が発生した場合、CATボンドの元利金の一部または全部が毀損する可能性があり、基準価額が値下がりする要因となります。その他の基準価額の変動要因となる主なリスクについては、12ページの「基準価額の変動要因」をご確認ください。

基準価額と純資産総額の推移 (設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



商品概要

設定日	2016年6月22日
信託期間	2026年6月15日まで
決算日	6・12月の各15日 (休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	年 1.353% (税抜 1.23%)
基準価額	9,547円
純資産総額	6,172百万円

※投資対象とする外国投資信託証券にも別途信託報酬等がかかります。

期間別騰落率

過去1カ月	1.8%
過去3カ月	4.1%
過去6カ月	3.2%
過去1年	-0.3%
過去3年	-6.5%
設定来	-4.5%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績 (1万口当たり、税引前)

第1期	2016年12月15日	0円
第2期	2017年6月15日	0円
第3期	2017年12月15日	0円
第4期	2018年6月15日	0円
第5期	2018年12月17日	0円
第6期	2019年6月17日	0円

設定来分配金合計 0円

資産構成

ファンド名	比率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)	95.7%
マネーアカウントマザーファンド	0.0%
現預金等	4.3%
合計	100.0%

※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※現預金等は、未払金が多い場合、マイナスになることがあります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)

追加型投信／海外／債券

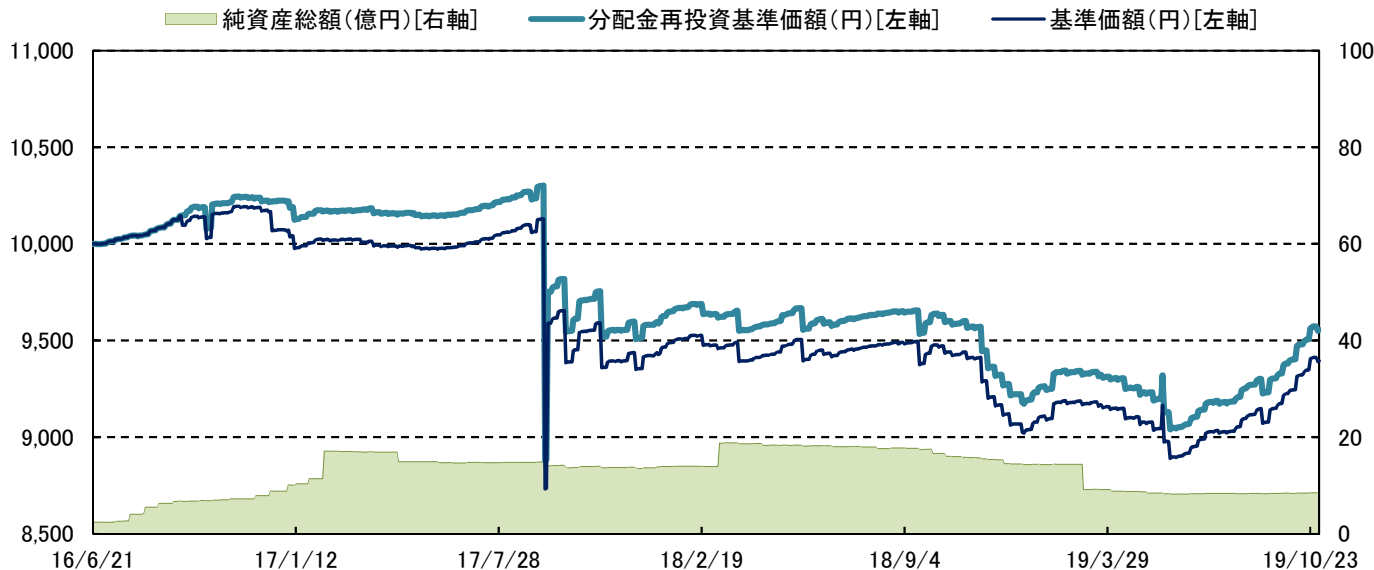
※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※一定条件以上の大規模な自然災害が発生した場合、CATボンドの元利金の一部または全部が毀損する可能性があり、基準価額が値下がりする要因となります。その他の基準価額の変動要因となる主なリスクについては、12ページの「基準価額の変動要因」をご確認ください。

基準価額と純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



商品概要

設定日	2016年6月22日
信託期間	2026年6月15日まで
決算日	3・6・9・12月の各15日 (休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	年 1.353% (税抜 1.23%)
基準価額	9,395円
純資産総額	854百万円

※投資対象とする外国投資信託証券にも別途信託報酬等がかかります。

期間別騰落率

過去1ヵ月	1.8%
過去3ヵ月	4.1%
過去6ヵ月	3.2%
過去1年	-0.4%
過去3年	-6.4%
設定来	-4.5%

※収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績(1万口当たり、税引前)

第2期 16年12月	第3期 17年3月	第4期 17年6月	第5期 17年9月	第6期 17年12月	第7期 18年3月
100円	20円	0円	0円	0円	0円
第8期 18年6月	第9期 18年9月	第10期 18年12月	第11期 19年3月	第12期 19年6月	第13期 19年9月
0円	0円	0円	0円	0円	0円

設定来分配金合計 170円

資産構成

ファンド名	比率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)	95.0%
マネーアカウントマザーファンド	0.0%
現預金等	4.9%
合計	100.0%

※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※現預金等は、未払金が多い場合、マイナスになることがあります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

投資対象ファンドの運用概況 「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド」 2019年10月末現在

※ 当ファンドは「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド」を構成するクラスの一つである「クラスB JPY」に投資を行います。

投資対象ファンドの運用概況は、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社、セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーおよびシトコ・ファンド・アドミニストレーション(ケイマン・アイランズ)リミテッドより入手したデータをもとに作成しています。また、リビング・アース戦略ファンド 年2回決算コースおよびリビング・アース戦略ファンド 年4回決算コースの基準価額への反映を考慮して、2営業日前のデータを使用しています。

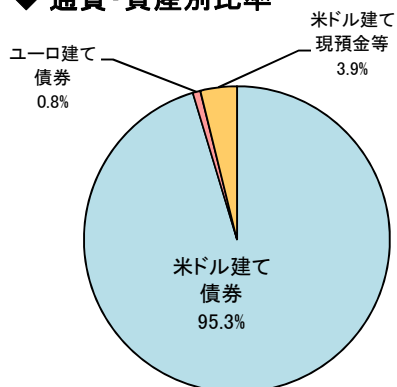
※K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社は、2019年10月1日をもって同グループ会社のフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社と合併し、社名がフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社(以下「フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ」ということがあります。)となりました。

◆ 債券ポートフォリオ特性値

組入比率	96.1%
組入銘柄数	67銘柄
平均残存年数	2.23年
平均直接利回り	9.86%
平均最終利回り	8.70%

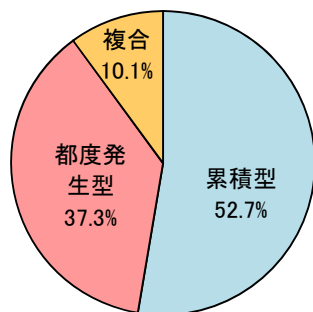
※平均残存年数、平均直接利回りおよび平均最終利回りは債券評価額で加重平均したものです。

◆ 通貨・資産別比率

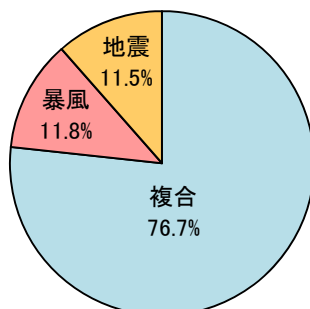


※通貨・資産別比率は、投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。四捨五入の関係により合計が100%とならない場合があります。

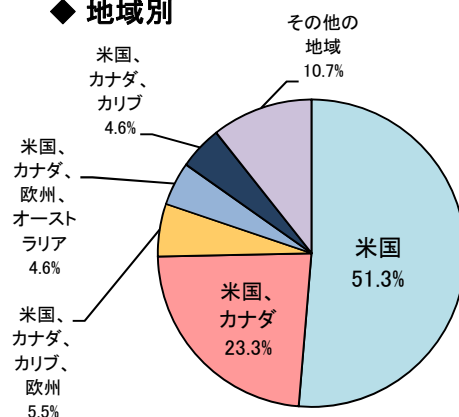
◆ リスク計測タイプ別



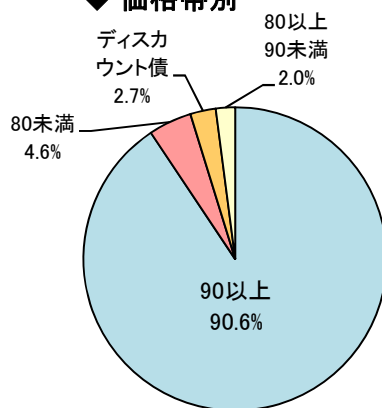
◆ 自然災害の種類別



◆ 地域別



◆ 価格帯別



※自然災害の種類別、地域別、リスク計測タイプ別、価格帯別の円グラフは、債券評価額の内訳を表しているものです。四捨五入の関係により合計が100%とならない場合があります。

※自然災害の種類別、地域別、リスク計測タイプ別、価格帯別の円グラフは、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社およびセキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーによる分類に基づき作成しています。

※自然災害の種類別および地域別の円グラフの自然災害の種類、地域等の内容は、保有するCATボンドの発行体に保険金支払い義務が発生する対象となる自然災害の種類と地域について表したものです。なお、発行体に保険金支払い義務が生じるのは、一般的に、発生予測が難しいといわれる自然災害の中で、再保険契約に規定された事象が起り、それに伴う保険金支払総額が一定水準を上回った場合に限りです。CATボンドの仕組み等につきましては、7・8ページをご覧ください。

※リスク計測タイプの累積型は、CATボンドの発行から満期までの間で、一定期間ごと(通常1年間ごと)に発生した対象自然災害における保険損害額の累積を基準に、CATボンドの元本毀損額を決めるものです。都度発生型は、CATボンドの発行から満期までの間で、対象自然災害の発生ごとの単体の保険損害を基準に、CATボンドの元本毀損額を決めるものです。

※価格帯別の円グラフの価格は、額面(100)に対する債券価格です。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	比率	自然災害の種類、地域等
1	SANDRE FLOAT 2022-04-07	7.133%	2022/4/7	6.8%	米国 暴風/地震/山火事/悪天候/その他
2	CAELUS 144A FLOAT 2024-03-06	6.848%	2024/3/6	5.6%	米国 全ての自然災害
3	ATLAS FLOAT 2025-06-09	7.742%	2025/6/9	4.0%	米国/カリブ 暴風、米国/カリブ/カナダ 地震、欧州 暴風
4	KILREL 144A FLOAT 2019-12-06	10.883%	2019/12/6	3.5%	米国/カナダ 暴風/地震
5	EVERGL 144A 1.0000% 2020-05-08	6.518%	2020/5/8	3.3%	米国 (フロリダ) 暴風
6	RESID FLOAT 2021-12-06	8.413%	2021/12/6	3.1%	米国 暴風/地震/山火事/火山噴火/隕石被害
7	KILREL FLOAT 2022-04-21	12.387%	2022/4/21	3.0%	米国 暴風/地震、カナダ 地震
8	PNTHRA 2018 144A FLOAT 2020-03-09	5.098%	2020/3/9	3.0%	米国 全ての自然災害
9	IBRD gdIf FLOAT 2020-02-14	10.084%	2020/2/14	2.9%	メキシコ 地震
10	URSARE E FLOAT 2020-06-27	7.598%	2020/6/27	2.9%	米国 (カリフォルニア) 地震

※クーポンは、変動金利(=短期金利+上乗せ金利)で、セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーより入手したデータをもとに計算しています。発行体が受取る保険料収入に応じて決定される上乗せ金利は、元利金の毀損事由が発生しない限り、満期日まで変わりません。

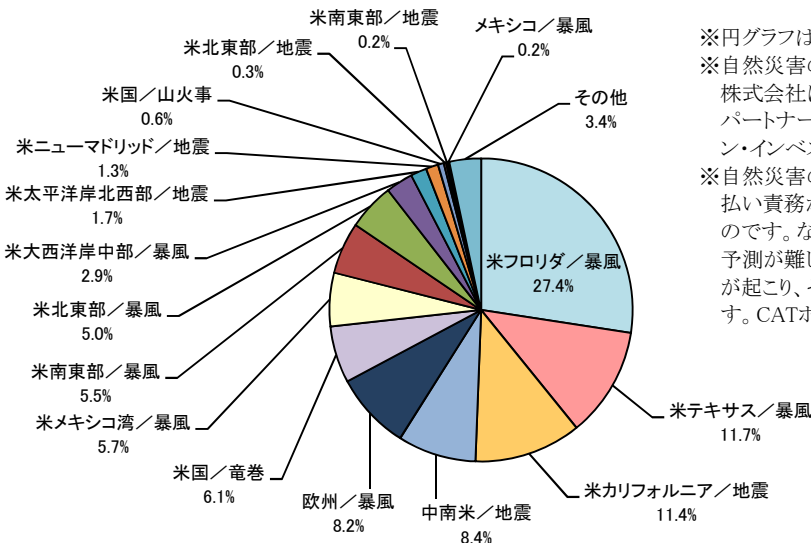
※比率は、投資対象ファンドの純資産総額に対する債券評価額の割合です。

※自然災害の種類、地域等の内容は、保有するCATボンドの発行体に保険金支払い責務が発生する対象となる自然災害の種類と地域について表したものです。

期待損失(予想される損失)に基づいたリスク分散の状況

※ 各円グラフは、保険業界で用いられているリスクモデルにより計測される期待損失(予想される損失)に基づいてリスク分散の状況を表しているものです。投資対象ファンドの純資産総額に対する債券評価額の割合ではありません。

◆ 自然災害リスクの分散状況

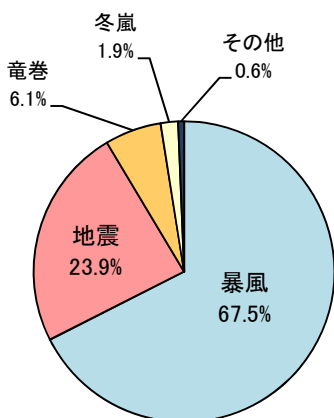


※円グラフは四捨五入の関係により合計が100%とならない場合があります。

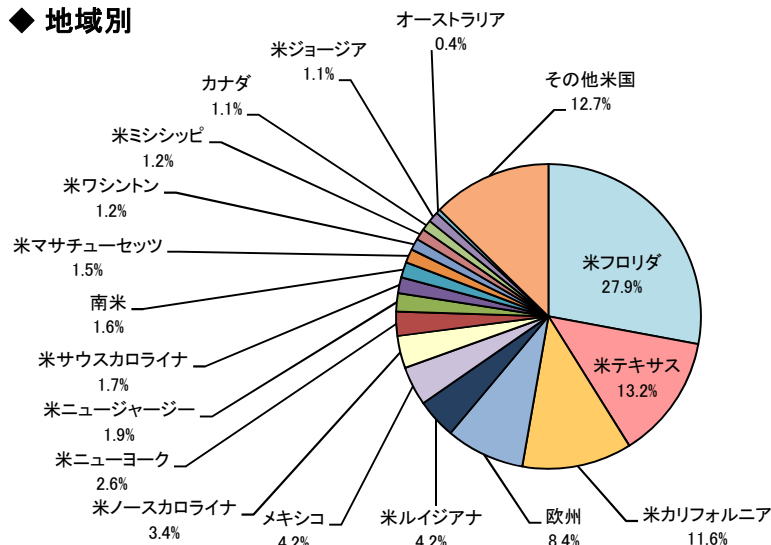
※自然災害の種類および地域はフランクリン・テンプルトン・インベストメント株式会社による分類に基づきます。ここではセキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーからのデータに基づきフランクリン・テンプルトン・インベストメント株式会社が加工したデータを使用しています。

※自然災害の種類および地域は保有するCATボンドの発行体に保険金支払い責務が発生する対象となる自然災害の種類と地域について表したものです。なお、発行体に保険金支払い責務が生じるのは、一般的に、発生予測が難しいといわれる自然災害の中で、再保険契約に規定された事象が起こり、それに伴う保険金支払総額が一定水準を上回った場合に限りです。CATボンドの仕組み等につきましては、7・8ページをご覧ください。

◆ 自然災害の種類別



◆ 地域別



※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドマネージャーのコメント

市況概況

当月は、カリフォルニア州の各地で山火事が発生しました。なかでも下旬に発生した山火事「キンケード」(州北部で発生)および「ゲッティ」(ロサンゼルス近郊で発生)は、高価値物件が多く集まる地域の近郊で発生したこと、乾燥した気候と強風による被害拡大が市場の懸念材料となりました。現時点では、全ての山火事が沈静化し、被害を受けた建物数は比較的少数に止まっていることから、保険損失が多額となることは避けられる見通しです。一方、今後の山火事の発生については注視しています。また10月20～21日にかけて、テキサス州およびミシシッピ川下流において、大規模な竜巻被害が発生し、ノース・ダラス近郊に被害の多くが集中しました。推定の保険損失は数億米ドル程度と見積もられています。今回の竜巻のような局地的な災害の場合、特定地域で高シェアを持つ保険会社の損失が顕著となる場合があります。現時点では、当竜巻に関する損失は発表されておりませんが、当ファンドで保有している銘柄においても価格への影響は確認されておりません。一方、当竜巻が累積損失トリガー型のCATボンドの累積部分に影響を与える可能性があります。

運用概況

リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)およびリビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)は、月を通じて、「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)」を高位に組み入れました。また、「マネーアカウントマザーファンド」を組み入れました。

その結果、当月は累積損失トリガー型の複数のCATボンドにおいて、セカンダリー市場の取引価格が上昇したこと、通常10月に観測される季節性要因や、満期までの残存期間が長い債券を中心に価格が上昇したことがプラス寄与し、基準価額は上昇しました。

米国のハリケーン・シーズンが終了し、CATボンドの新規発行も再開されました。当月は3件の新規発行が発表されました。このうち頻りにCATボンドを活用するスポンサー(Residential Re)が設定する米国内の災害を対象とする発生型・高利回りの債券について、投資検討のため銘柄を分析しています。

今後の運用方針

リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)およびリビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)は、「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)」および「マネーアカウントマザーファンド」に投資を行います。

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド」では、リスク・リターンを考慮し、且つポートフォリオに分散効果を与えるCATボンドの銘柄を厳選いたします。

※市況概況および投資対象ファンドに関するコメントは、セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーより入手したコメントをもとに作成しています。
※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

ファンドの特色

- 外国投資証券を通じて、CATボンドに投資し、安定した投資成果の享受を目指します。
 - 円建ての外国投資証券であるセキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド(クラスB JPY)および国内の証券投資信託であるマネーアカウントマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。(以下、投資証券を含め「投資信託証券」ということがあります。)
 - 外国投資証券への投資割合は、資金動向や市況動向等を勘案して決定するものとし、外国投資証券の組入比率は原則として高位とすることを基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。
- K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社*がファンドの運用のための情報の提供および助言等を行います。
 - 実質的な運用(外国投資証券の運用)は、K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社(以下「K2アドバイザーズ」ということがあります。))が厳選した保険リンク証券投資の専門運用会社の大手であるセキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー(以下「セキュリス社」ということがあります。))が行います。

※K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社は、2019年10月1日をもって同グループ会社のフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社と合併し、社名がフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社(以下「フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ」ということがあります。))となりました。なお、ファンドの運用のための情報の提供および助言等に関する体制に変更はございません。

- 購入・換金申込の受付期間を設け、原則として隔週1回約定します。
 - ディーリング日の翌ファンド取引日を約定日とします。
「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。当該ディーリング日がファンド取引不可日の場合は翌ファンド取引日とします。
 - 約定日毎に購入・換金申込の受付期間を設け、当該受付期間に受付けた申込を当該約定日に約定するものとします。
詳しくは、後掲の「購入・換金のお申込みについて」をご参照ください。

- 【リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)】
原則として、年2回決算を行います。
- 【リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)】
原則として、年4回決算を行います。

CATボンドとは

CAT(Catastrophe=カタストロフィ/大災害の略)ボンドとは、相対的に高いクーポン収入が期待できる一方で、一定条件(マグニチュード等の災害規模や被災地域の範囲等)以上の大規模な自然災害(台風・洪水・地震等)が発生した場合に、投資家が受け取るクーポン収入や償還元本の一部または全部が毀損する可能性がある債券の一種です。(保険リンク証券の一種で、保険会社が引き受けたリスクを証券化した商品ともいわれています。)

一般的に自然災害は相互に連動しない傾向がありますが、ファンドでは組入れるCATボンドの自然災害の種類や地域を分散させ、安定した投資成果の享受を目指します。また、ファンドの投資対象地域に日本は含まれません。

資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

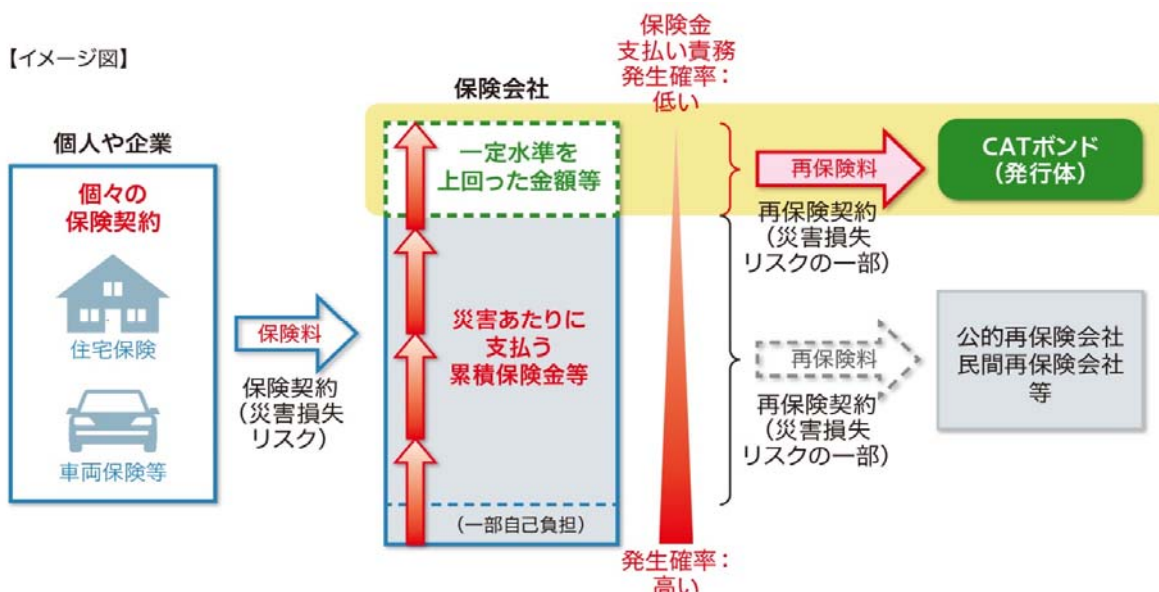
電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

*** ご留意事項**

CATボンドの発行体は、保険会社が保険契約を通じて引き受けた自然災害(台風、洪水、地震等)によって生じる損害を補てんする保険金の中で、一定水準を上回った金額を支払う責務を引き受けることで、その対価として保険会社から保険料を受取ります。この受取り保険料等を利払い原資として、発行体はCATボンドを発行しています。

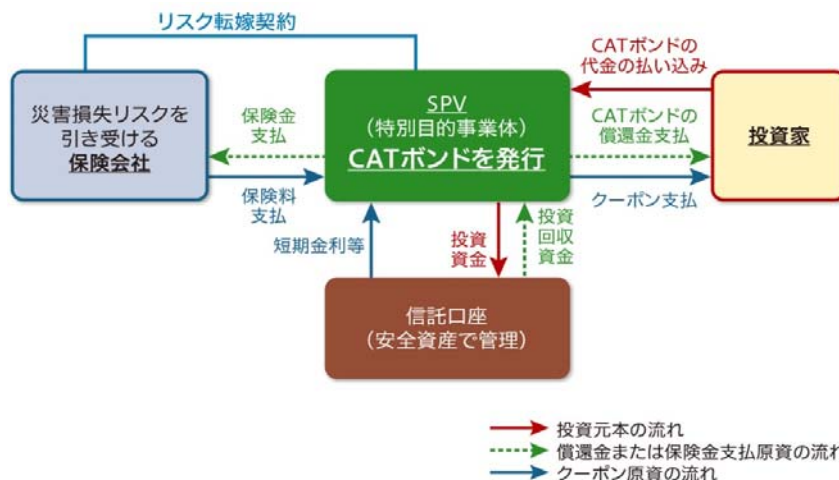
自然災害の発生によって生じる損失リスクの一部を引き受けるため、再保険契約で規定されている地域で大きな台風、洪水、地震等が発生(発生の可能性を含む)した際には、CATボンドの価格が値下がりする可能性があります。当該CATボンドをファンドに組み入れていた場合は、ファンドの基準価額が下落する可能性があります。また、契約に該当する大規模な自然災害が発生し、発行体が保険金を支払う責務を負った場合には、その発行体が発行したCATボンドのクーポン収入や償還元本の一部または全部が毀損する可能性があります。当該CATボンドをファンドに組み入れていた場合は、ファンドの基準価額が下落する可能性があることにご留意ください。

* 保険会社は再保険会社である場合があります。



上記はイメージ図であり、実際とは異なる場合があります。また代表的なものを示しています。

CATボンドの発行の仕組み(一般的な例)



※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

CATボンと一般的な社債の違い

	CATボン	一般的な社債
発行体	特別目的事業体(SPV) 主に自然災害発生に起因する損害再保険契約を有する	企業(事業会社や金融機関等)
満期までの期間	主に 短期 (市場平均残存2年程度)	短期、中期、長期、超長期とさまざま
クーポン金利	主に 変動金利(=短期金利+上乗せ金利) 発行体が受取る保険料収入に応じて決定される 上乗せ金利^{※1} は、元利金の毀損事由等が発生しない限り、満期日まで変わらず	固定金利または変動金利あるいはその両方 金利水準は、債券発行時に市場金利の水準と発行体の信用力(信用格付水準や財務状況)等に応じて決定
市場平均利回り	予測困難といわれる大規模な自然災害が発生し、発行体が再保険契約に基づいて保険会社に対する保険金支払い義務を負った場合には、CATボンの元利金が毀損する可能性があるため、一般的な社債と比べCATボンのクーポン水準は高く設定される傾向あり	
元利金の毀損事由	再保険契約に規定している大規模な自然災害が発生し、 発行体に保険金支払い義務^{※2}が生じた場合に、元利金の一部または全部が毀損	発行体が破たんや債務再編等により債務を履行しなかった場合に、 元利金の一部または全部が毀損
主な価格変動要因	再保険契約に規定している 自然災害の発生(またはその可能性)の有無	発行体の信用力の変化やその可能性あるいは市場金利の変動の有無
景気や金融市場との連動性	相対的に低い 主に自然災害の発生(またはその可能性)に起因する保険金支払い義務の有無(またはその可能性)によって価格が変動するため	相応に連動性あり
流動性(市場規模)	一般的に発行金額が小さく、流通金額も小さいため、流動性は 相対的に低い	発行金額や流通金額によって流動性が高いものもあれば低いものもあり

- ※1 保険会社が予想する再保険契約で規定している自然災害の発生による損害率等によって、契約締結時に受取る保険料収入の水準が決定されます。例えば、前年に類似事象が発生し、当年の保険料率が上昇した際には、新たに発行されるCATボンの上乗せ金利は高く設定される傾向にあります。
- ※2 発行体に保険金支払い義務が生じるのは、一般的に、発生予測が難しいといわれる自然災害の中で、再保険契約に規定された事象が起こり、それに伴う保険金支払総額等が一定水準を上回った場合に限りです。

CATボンの信用格付について

CATボンの信用格付は、一般的な債券のように主に発行体の財務状況の分析等に基づいて付与されるのではなく、ストラクチャード・ファイナンス(証券化商品)の一つとして、主に発行体が締結した再保険契約から算出される期待損益の分析等に基づいて付与されます。付与された信用格付の符号の後には「sf」が付記されており、CATボンと一般的な債券を単純に信用格付の水準で比較することは適切ではないと考えられます。なお事業会社や金融機関等と異なり、CATボンの発行体は当該債券発行のためだけに設立された事業体であるため、金銭的・物理的側面にも鑑みて、信用格付会社より信用格付を取得する事例は少数です。CATボンに対する評価基準としては、信用格付の代わりに、保険業界で用いられている三大保険モデル(RMS、AIR、CoreLogic/EQECAT)から提供されるものが活用されています。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

K2アドバイザーズ・ジャパンについて

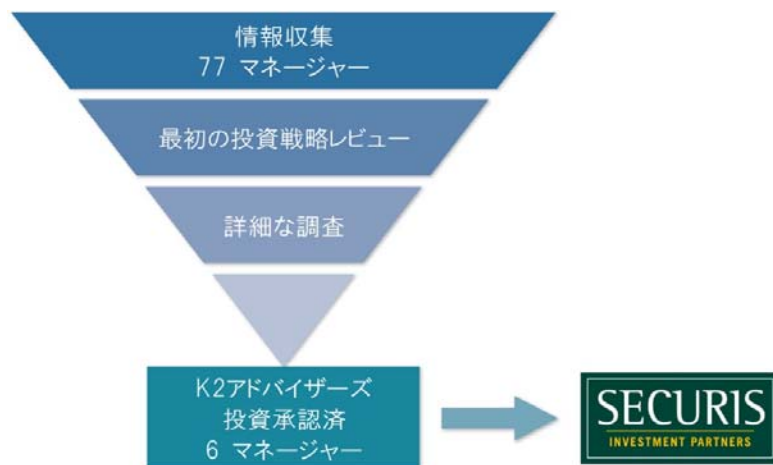
K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社は、2019年10月1日をもって同グループ会社のフランクリン・templton・インベストメンツ株式会社と合併し、社名がフランクリン・templton・インベストメンツ株式会社となりました。なお、ファンドの運用のための情報の提供および助言等に関する体制に変更はございません。(以下同じ。)

- K2アドバイザーズ・ジャパンは、世界最大級の独立系資産運用会社フランクリン・templton・グループの子会社でありゲートキーパー[※]業務を20年以上にわたり特化して行っているK2アドバイザーズの日本における100%子会社です。2008年9月に日本法人設立、2009年3月に投資運用業、投資助言業の登録(2010年3月に投資助言・代理業の登録)を行い、年金基金を中心に日本のお客様から資金の運用を受託しています。
- フランクリン・templton・インベストメンツは、グローバルにビジネスを展開する独立系の資産運用会社グループであるフランクリン・templtonの一員で、グループが70年以上にわたるグローバルな資産運用業務の中で培ったノウハウを活用します。

※ ゲートキーパーは、マネージャー・オブ・マネージャーズとも呼ばれ、ファンド・オブ・ファンズが投資する投資信託証券等を運用するマネージャーの選択や、ファンド・オブ・ファンズが投資する投資信託証券等の分析や運用のモニタリング等を行い、パフォーマンス等についての情報提供等を行います。プライベート・エクイティ投資等のオルタナティブ投資に特化してアドバイスを行っている専門家もいます。

K2アドバイザーズによる運用会社の選定プロセス

- CATボンドの実質的な運用(外国投資証券の運用)を行う運用会社(マネージャー)は下記のプロセスや投資する価値やリスクに対する詳細な調査を経て、K2アドバイザーズでは6マネージャーを承認しています。その中で厳選された1社がセキュリス社となります。(変更となる可能性もあります。)



セキュリス社

(2019年3月31日現在)

セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピーについて

- 2005年4月設立、英国 ロンドンに本社を置く保険リンク証券投資の専門運用会社の大手であり、運用残高は約57億米ドル(約6,300億円)
- 保険リンク証券投資において最大規模かつ経験豊かな投資チーム(53名)
- 再保険市場のメッカ(ロイズ保険市場)が存在するロンドンに主拠点
- 再保険会社を株主に置かない独立した組織
- CATボンドの銘柄選定に関しては、利回り水準、期待損失(自然災害発生時に予想される損失)、ポートフォリオの分散等の観点を重視し、運用を行っています。

(2019年4月1日現在)

資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

お客様向け資料 お申込の際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。

購入・換金のお申込みについて

● 約定日毎に購入・換金申込の受付期間を設け、当該受付期間に受付けた申込を当該約定日に約定するものとします。

ファンド取引日	ロンドン、ダブリンの銀行の営業日の双方に該当する日で、かつ国内の営業日をいいます。ただし、上記にかかわらず12月24日は休業日とします。
約定日	ディーリング日の翌ファンド取引日を約定日とします。「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。当該ディーリング日がファンド取引不可日の場合は翌ファンド取引日とします。
購入・換金申込の受付期間	約定日毎に購入・換金申込の受付期間を設け、当該受付期間に受付けた申込を当該約定日に約定するものとします。 例えば、2019年9月9日から2019年9月19日までに受付けたお申込み分につき、ディーリング日は2019年9月30日、約定日は2019年10月1日となります。 上記以降の当該受付期間は前受付期間終了の翌ファンド取引日から次回約定日の7ファンド取引日前までとし、当該受付期間に受付けたお申込み分の約定日は2019年10月15日以降隔週のディーリング日の翌ファンド取引日となります。 上記受付期間、ディーリング日、約定日の組合せは、順次到来するもの同士となります。

● お申込みのイメージ

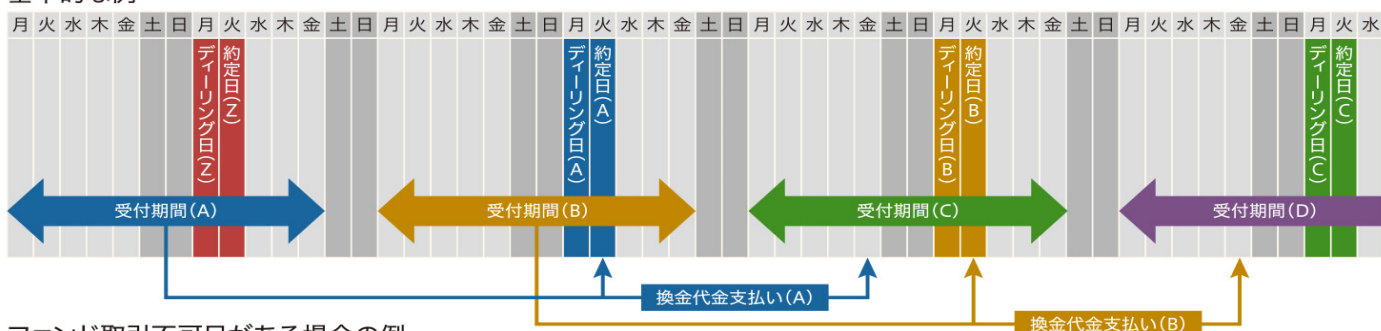
【購入時の例】

受付期間(A)にお申込みいただいたお客様は、約定日(A)の基準価額で約定となります。

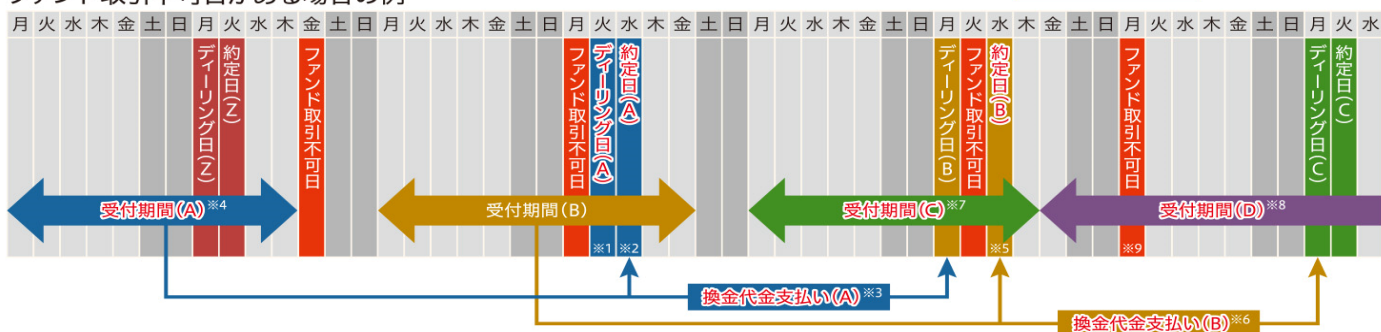
【換金時の例】

受付期間(A)にお申込みいただいたお客様は、約定日(A)の基準価額で約定となり、換金代金支払い(A)の日に換金代金をお支払いいたします。(換金代金の支払いは原則として約定日から起算して9営業日目(国内の営業日)からのお支払いとなります。)

基本的な例



ファンド取引不可日がある場合の例



■ ファンド取引日 ■ ファンド取引不可日 ■ 土日 ■ 赤字文字：ファンド取引不可日により変動した日

下記はあくまで上記2図を比較してご説明した一例ですので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

受付期間(A)について

- ※1 月曜日がファンド取引不可日であるため、翌ファンド取引日である火曜日がディーリング日となります。
- ※2 ディーリング日が動いたため、約定日も翌ファンド取引日である水曜日となります。
- ※3 約定日が動いたため、換金代金支払いの日が翌ファンド取引日である月曜日となります。
- ※4 当該約定日までの間にファンド取引不可日が2日あるため、期間終了日が1営業日前倒しとなります。

受付期間(B)について

- ※5 火曜日がファンド取引不可日であるため、翌ファンド取引日である水曜日が約定日となります。
- ※6 約定日が動いたため、換金代金支払いの日が翌ファンド取引日である月曜日となります。

受付期間(C)について

- ※7 当該約定日までの間にファンド取引不可日が1日あるため、期間終了日が1営業日前倒しとなります。

受付期間(D)について

- ※8 前期間終了日が動いたため、期間開始日が1営業日前倒しとなります。

※9 ロンドン、ダブリンの銀行のいずれかの休業日で、かつ国内の営業日の場合、換金代金支払い(B)までの日数に含まれます。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。

したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクは次の通りです。

災害発生リスク	一定条件以上の大規模な自然災害が発生した場合、CATボンドの元利金の一部または全部が毀損する可能性があり、基準価額が値下がりする要因となります。
流動性リスク	CATボンドは、一般的な国債や事業債等と比べ流動性が低い債券です。市場規模や取引量が小さい場合や、市場の混乱等のために、市場における取引の不成立や通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされる可能性があります。これらの場合には、基準価額が値下がりする要因となります。
債券価格変動リスク	債券(公社債)は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。一般に市場金利が上昇した場合や発行体の信用度が低下した場合には債券の価格は下落し、基準価額が値下がりする要因となります。
為替変動リスク	外貨建資産については、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。なお、為替変動の影響を完全に排除することはできませんので、為替変動の影響を受ける場合があります。

※基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 分配金に関する留意点
 - ・ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
 - ・ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
 - ・ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 有価証券への投資や為替取引等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手先の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。
- 外国投資証券を他のファンドが投資対象としている場合に、当該ファンドの購入・換金等による資金変動に伴い、外国投資証券においても売買が生じ、ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。
- ファンドにおいて外国投資証券の取引を行うにあたり、外国投資証券の組入がファンドの純資産を上回る事、または大幅に下回る事があります。
- 学術的見解や累積データの解釈変更により、大規模な自然災害のリスク見積りは変更されることがあります。これらの場合には、CATボンドの価格や基準価額が変動する要因となります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

手続・手数料等

お申込みメモ

ファンド取引日	ロンドン、ダブリンの銀行の営業日の双方に該当する日で、かつ国内の営業日を行います。ただし、上記にかかわらず12月24日は休業日とします。
約定日	ディーリング日の翌ファンド取引日を約定日とします。「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。当該ディーリング日がファンド取引不可日の場合は翌ファンド取引日とします。
購入単位	販売会社が定める単位 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	約定日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	約定日の基準価額
換金代金	原則として約定日から起算して9営業日目からお支払いします。
購入・換金申込の受付期間	約定日毎に購入・換金申込の受付期間を設け、当該受付期間に受付けた申込を当該約定日に約定するものとします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
申込締切時間	原則として受付期間最終ファンド取引日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当該受付期間の申込分とします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うために大口の換金申込には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金の申込の受付を中止することおよびすでに受付けた申込の受付を取消すことがあります。
信託期間	2026年6月15日まで(2016年6月22日設定)
繰上償還	投資対象とする外国投資証券が存続しないこととなる場合には、繰上償還されます。また、受益権の総口数が10億口を下回ることとなった場合、その他やむを得ない事情が発生した場合等には、繰上償還となる場合があります。
決算日	[年2回決算コース] 6月、12月の各15日(休業日の場合は翌営業日) [年4回決算コース] 3月、6月、9月、12月の各15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	[年2回決算コース] 年2回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 [年4回決算コース] 年4回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。
信託金の限度額	[年2回決算コース] 1,000億円 [年4回決算コース] 1,000億円
公告	委託会社が投資者に対してする公告は、原則として電子公告により行い、委託会社のホームページに掲載します。
運用報告書	[年2回決算コース] 決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。 [年4回決算コース] 6月および12月の決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用はありません。

※本資料をご覧くださいにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用														
購入時手数料	購入価額に、 2.2%(税抜2.0%) を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。購入時手数料は、ファンドの商品説明、販売に係る事務費用等の対価です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。													
信託財産留保額	ありません。													
投資者が信託財産で間接的に負担する費用														
運用管理費用 (信託報酬)	ファンド	毎日、ファンドの純資産総額に 年1.353%(税抜1.23%) の率を乗じて得た額とします。ファンドの運用管理費用(信託報酬)は日々費用計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または償還時にファンドから支払われます。 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率 [運用管理費用(信託報酬)の配分] (年率)												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>支払先</th> <th>信託報酬率(税抜)</th> <th>対価の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託会社</td> <td>0.6%</td> <td>委託した資金の運用等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>0.6%</td> <td>購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>0.03%</td> <td>運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</td> </tr> </tbody> </table>	支払先	信託報酬率(税抜)	対価の内容	委託会社	0.6%	委託した資金の運用等の対価	販売会社	0.6%	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	受託会社	0.03%	運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
		支払先	信託報酬率(税抜)	対価の内容										
		委託会社	0.6%	委託した資金の運用等の対価										
販売会社	0.6%	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価												
受託会社	0.03%	運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価												
委託会社の受ける信託報酬には、K2アドバイザーズ [※] に支払う報酬を含みます。 ※2019年10月1日をもってフランクリン・templton・インベストメンツとなりました。														
投資対象とする外国投資信託	外国投資証券の純資産総額に対し、年0.737%程度 外国投資証券の運用報酬は、外国投資証券の運用の対価、運用財産の管理等の対価です。													
実質的な負担	年2.09%(税抜1.967%)程度 ファンドが投資対象とする外国投資証券の運用報酬等を加味して、受益者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。													
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> 信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。また、組入外国投資証券において、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、その他ファンドの運営に必要な各種費用等がかかります。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。													

上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、15ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドの関係法人の概況

[委 託 会 社] ◇ 信託財産の運用指図等を行います。

T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号

加入協会／一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

[受 託 会 社] ◇ 信託財産の保管・管理業務等を行います。

三井住友信託銀行株式会社

(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

[販 売 会 社] ◇ 受益権の募集・販売の取扱い、換金(解約)事務、換金代金・収益分配金・償還金の支払い等を行います。

東海東京証券株式会社

(2019年11月1日現在)

金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号

加入協会／日本証券業協会

一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

野村証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

加入協会／日本証券業協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ご留意いただきたい事項

- 本資料はT&Dアセットマネジメントが作成した販売用資料です。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載されているグラフ、パフォーマンス等の内容は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に掲載されている意見・見通しは表記時点での当社の判断を反映したものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 投資信託のご購入時は、各販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。